2021 年 11 月 29 日

大会関係者各位

一般社団法人岩手県バスケットボール協会
普及育成部 U15 委員会

2021 年度第 3 回岩手県 U15 クラブバスケットボール選手権大会

新型コロナウィルス感染症感染予防対策ガイドライン

１．開催中に、陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の対応は下記のとおりとする。

１）開催中に陽性者が確認された場合は、大会を中止する。
２）開催中に濃厚接触者と指定された場合は、濃厚接触者及び当該チーム関係者の事業参加を取りやめる。
３）上記１・２が発生した場合は速やかに U15 委員長から岩手県バスケットボール協会専務理事及び競技運営部長に連絡するとともに、保健所等関係機関に連絡し対応の指導を仰ぐ。

２．開催前に陽性者・濃厚接触者が発生した場合の対応は下記のとおりとする。

１）陽性者本人、及び潜伏期間を含め本人が参加して練習を行ったチームは、大会に参加できない。
２）濃厚接触者と指定された本人、及び同居家族・同居者が濃厚接触と判断された場合は大会に参加できない。

３．大会運営での対応策について、以下のとおりポイント感染防止に努める。

１）会場への入場について
・健康チェックシートに記載されている期間の検温及び会場入り口での検温を必須とし、大会本部へ健康チェックシートを提出する。その際、平熱を超える発熱の方は来場しないことを徹底する。
・会場各所（入口・ベンチ・トイレ）にアルコール消毒を設置し、入場者にこまめな手指の消毒をお願いする。
・入場の際にはマスクの着用を必須とする。
・外靴はビニール袋に入れ各自管理する。

２）会場設営について
・会場内の扉、窓等はでき得る限り開放し、密閉を避ける。
・ベンチ並びにオフィシャルは、間隔を空けて設置する。
・会場内のゴミ箱は使用しないこと。ゴミは各自持ち帰るよう徹底すること。

３）会場内での過ごし方について
・密接な状況にならないよう座る場合は隣と１つ席を空けること。
・飲食以外でのマスクの着用は必須とすること。
・会場から退出する際には、自チームが利用した場所の消毒・除菌を行うこと。
・飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を空けて対面を避け、話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。（会話をするときはマスク着用）
また、飲食中マスクを外しているときは、会話をしない。（黙食の実施）

４）更衣室の利用について
・室内が密にならにように留意のうえ利用すること。
・利用した際は、利用者が使用後に必ず消毒作業を徹底すること。

５）競技について
・各ベンチ、オフィシャルズテーブルに消毒用アルコールを設置する。
・選手、スタッフ、審判、ＴＯ、コートキーパーなど試合に関わる方は、試合の前後で必ず手指消毒を行うこととする。
・タオル・ドリンク類は共用しないこととする。
・チームスタッフ及び交代要員、ＴＯ、コートキーパーはマスクの着用を必須とする。特にヘッドコーチがプレーヤーに対して指示を出す際にマスクを外すことが無いよう十分に気を付けること。

・試合を行ったチームは、試合終了後に使用したベンチ及びオフィシャルテーブル、コートキーパーの椅子や机、機材の消毒・除菌を行う。試合後のベンチ等を消毒するための消毒液・ペーパータオル等は主催者で準備する。尚、次の試合のチームがベンチに入るのは消毒・除菌作業が完了した後とする。

6）審判員について

・審判員は、担当ゲームで使用する笛に必ずホイッスルカバーを装着すること。

・レフェリーマスクの使用を認めるが、着用についてクルーで統一する必要はないこととする。

7）試合終了後

・試合終了後、できるだけ早く会場から出るようにする。出る際は必ず手指をアルコール消毒する。

4．参加する選手

参加する選手に向けて、下記の１）～３）の事項を厳守していただくよう事前に周知する。尚、下記事項を厳守できない場合、大会の安全を確保するため参加取り消しや退場していただく場合がある。

1）大会参加前の体調管理の徹底について

【重要】咳・咽頭痛・倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合は参加しない。
スタッフ等関係者においても同様とする。

大会前２週間において以下の項目にあてはまる方は参加しない。

◇ 平熱を超える発熱
◇ 咳、のどの痛みなどの風邪症状
◇ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
◇ 嗅覚、味覚の異常
◇ 身体が重く感じる、疲れやすいなどの症状
◇ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
◇ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

※ これらの症状等に該当する選手等が出たことによって、チームの編成が不可能となり棄権せざるを得ない場合には、処罰対象とはしないので、予防第一で対応を決定すること。また、コーチ有資格者が同様の理由により不在となった場合には、U15 委員長に速やかに連絡を取り、指示を仰ぐこと。

2）大会参加中の事項

・こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒
・コート以外でのマスク着用
・大きな発声の自粛
・タオル・ドリンク類の共用をしない

3）大会へ参加するにあたり別添「健康チェックシート」を提出する。提出しない参加者は、入場を認めない。

5．大会役員

参加する大会役員について、上記「４．参加する選手」と同様の事項を厳守し大会運営にあたる。

6．試合観戦

1）今大会は会場への入場を制限する。

2）入場できる者は、**大会役員、チーム関係者（選手・スタッフ）、参加生徒１人につき１人の保護者**とする。

3）上記２）に記載の者は、試合終了後速やかに退場すること。

4）応援に関しても、感染予防の観点から、集団でかけ声を出したり、歌を歌ったりするようなものは禁止する。また、鳴り物についても同様とする。

7．その他

参加チームに、感染対策責任者を置くこととする。各チームの感染対策責任者は、上記１・２が発生した場合、速やかに U15 委員長に連絡すること。